

～ 大規模稲作生産法人の営農管理でのアグリノート活用を加速 ～  
**株式会社穂海、有限会社穂海農耕との業務提携について**

ウォーターセル株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役：長井 啓友）は、株式会社穂海（本社：新潟県上越市、代表取締役：丸田 洋、以下「穂海」）および有限会社穂海農耕（所在：新潟市上越市、代表取締役：丸田 洋、以下「穂海農耕」）と、大規模稲作生産法人の営農における課題解決および効率化に向け、自社が提供する農業日誌・圃場管理ツール「アグリノート」の普及および改良のため業務提携を結びました。

■ 穂海ノウハウを反映させた“現場で愛されるアグリノート”を目指します

アグリノートはサービス提供開始以来、ご利用いただく皆様の声を反映する形で企画・開発を進めてきました。航空マップ上での圃場の管理、モバイルアプリによるかんたん・手軽な作業記録の保存、さらに圃場単位での作業履歴の確認、進捗の可視化、日本 GAP 協会推奨システム、農機情報との連携など、円滑な営農管理をサポートするツールとなるべく、日々進化を続けています。そしてこのたび、「アグリノート」を大規模稲作生産法人の営農管理に適したツールへ発展させるべく、大規模稲作生産法人のトップランナーである穂海および穂海農耕と業務提携しました。

穂海・丸田氏は、2008年より日本 GAP 協会の指導員基礎研修講師として活躍し、延べ4,000人の指導員を育成するとともに、100回以上の講演と50件以上の農場の指導にあたるなど、全国のGAPの普及推進に尽力しています。また穂海農耕は、経営面積145ha（約1,200筆）の大規模稲作生産法人であり、2006年にJGAPを取得、2016年には穀物で第1号となるJGAP Advance、2017年にはASIAGAPVer.2を取得、さらにGAPへの取り組みが評価され「平成29年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」にて農林水産大臣賞を受賞しました。

（参考：農林水産省プレスリリース <http://www.maff.go.jp/j/press/seisan/kankyo/180202.html>）

本提携により、穂海および穂海農耕のノウハウを反映させ、大規模稲作生産法人の営農管理に適したツール、さらには現場で愛されるツールを目指して「アグリノート」を進化させてまいります。



有限会社穂海農耕従業員のみなさま（左上：丸田氏）

【株式会社穂海 企業情報】

会 社 名	株式会社穂海
所 在 地	新潟県上越市板倉区田屋 104 番地 2
代 表 者	代表取締役 丸田 洋
設 立	2011 年 6 月 1 日
事 業 内 容	米穀の集荷・販売、作業受委託業務（農作業、精米・出荷業務）、 米穀の農産物検査、農場運営コンサルティング、 農業者向け研修・講習の立案と運営
U R L	<a href="http://www.houmi.jp/">http://www.houmi.jp/</a>

【有限会社穂海農耕 企業情報】

会 社 名	有限会社穂海農耕
所 在 地	新潟県上越市板倉区田屋 104 番地 2
代 表 者	代表取締役 丸田 洋
設 立	2005 年 12 月 1 日
事 業 内 容	水稻の栽培、作業受託業務

【ウォーターセル株式会社 企業情報】

会 社 名	ウォーターセル株式会社
所 在 地	新潟県新潟市中央区笹口 2-13-11 笹口 I・H ビル 2 階
代 表 者	代表取締役社長 長井 啓友
設 立	2011 年 7 月 14 日
事 業 内 容	農業情報プラットフォーム、農業支援システム「アグリノート」の開発・ 運営
U R L	<a href="http://water-cell.jp/">http://water-cell.jp/</a>
アグリノート URL	<a href="http://www.agri-note.jp/">http://www.agri-note.jp/</a>

【本件に関するお問い合わせ先】

ウォーターセル株式会社 スマート農業推進部

TEL : 025-282-7368 | MAIL : [release@agri-note.jp](mailto:release@agri-note.jp) | URL : <http://www.agri-note.jp/>